

事業所向け 放課後デイサービス 自己評価  
 特定非営利活動法人ウェルフェアしまばら 放課後デイサービスあんなか

令和6年度

		チャック項目	はい	どちらともいえない	いいえ	改善目標・工夫している点
環境体制整備	1	利用定員が指導訓練室などスペースとの関係で適切であるか	7			
	2	職員の配置はその日の利用者に対して無理のない人数になっていますか。	7			人員基準以上の配置をしている
	3	事業所の設備などについて、バリアフリー化の配慮が適切になされているか	7			未就学児、車イス利用児も利用しているので段差はほぼ無い。
業務改善	4	業務改善を進めるためのPDCA（目標設定と振り返り）に、広く職員が参画しているか	5	2		振り返りなど随時行っているが、形式的には行っていない。
	5	保護者への連絡帳を活用したり、送迎時など保護者の意向や要望などを把握し業務改善につなげているか	7			連絡帳や送迎時など情報共有に努めている。
	6	この自己評価の結果を、事業所の広報や保護者とのLINEなどで公開しているか	7			ホームページに掲載している。
	7	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか	2	3	2	外部評価は行っていない。
	8	職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保しているか	6	1		随時研修の機会を設けている。
適切な支援の提供	9	アセスメントを適切に行い子供と保護者のニーズや課題を客観的に分析したうえで、放課後デイサービス計画を作成しているか	7			アセスメント、モニタリングを全職員で行い、支援計画に反映している。
	10	子どもの適応状況を図るために標準化されたアセスメントツールを使用しているか	4	2	1	独自のアセスメントシートを使用している。
	11	活動プログラムの立案をチームで行っているか	7			職員全体で活動を考え、情報共有も行っている。
	12	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか	7			同上
	13	平日、休日、長期休暇に応じて、課題をきめ細やかに設定して支援しているか	7			利用時はスケジュールを決め、個別、集団の訓練を取り入れている。
	14	子どもの状況に応じて個別活動と集団活動を適宜組み合わせ放課後デイサービス計画を作成しているか	7			本人、保護者の要望を取り入れながら、個別、集団活動を計画の中に入れ作成している。
	15	子供たちの支援に対して打ち合わせをし、行われる支援の内容や役割分担について確認しているか	7			毎日勤務職員で1日の流れ役割を情報共有している。
	16	支援終了後には職員間で報連相を行い、その日行われた支援の振り返りを行い、気づいた点などを共有しているか	7			退社時間の違いがある為、支援終了後又は支援開始前に共有しながら情報共有に極力漏れがない様務めている

	17	日々の支援に関して正しく記録を取 ることを徹底し、支援の検証・改善 につなげているか	7			アプリでの記録（連絡帳）を行っ ているが、保護者の確認が取れてい ない所もあるので、口頭でお伝えし ている時もある。
	18	定期的にモニタリングを行い、放課 後デイサービス計画の見直しの必要 性を判断しているか	7			6ヶ月に一度モニタリング会議を開 催し、見直しを行っている。
	19	ガイドラインの総則の基本活動を複 数組み合わせさせて支援を行ってい るか	4	3		
関係機関 や保護者 との連携	20	相談事業所のサービス担当者会議 がある場合その子供の状況に精通 した最もふさわしい者が参画して いるか	6	1		管理者や児童発達管理責任者が 出席している。
	21	学校との情報共有（年間計画・行 事予定などの交換・子供の下校時 刻の確認など）連絡調整（送迎時 の対応、トラブル発生時の連絡） を適切に行っているか	7			学校への送迎時などなるべく情報 共有するようにし、SSTの取り組 み状況も学校に定期的に提供して いる。
	22	医療的ケアが必要な子供を受け入 れる場合は、子どもの主治医などと 連絡体制を整えているか	3	3	1	現在医ケア児の受け入れはない
	23	就学前に利用していた保育所や幼 稚園、認定こども園、児童発達支 援事業所などとの間で情報共有と 相互理解に努めているか	7			家族を通しての情報共有が主とな っている。今後は以前の情報とし て詳しく理解に努めたい。
	24	学校を卒業し、放課後デイサービス 事業所から障害福祉サービス事業 所等へ移行する場合、それまでの 支援内容など情報を提供するなど しているか	3	3	1	卒業者がまだいない
	25	児童発達支援センターや発達障害 者支援センターなどの専門機関か ら助言等を受けているか	3	3	1	助言など受ける事案はないが、今 後そのような事案があった場合は、 積極的にアドバイスを受ける状態 にしておく。
	26	放課後児童クラブや児童館との交 流や、障害のない子供と活動する 機会があるか	2	3	2	事業所で発信案内等をして交流し たことはないが、図書館で開催し ているお話会に参加していた
	27	（地域自立支援）協議会などへ積 極的に参加しているか	2	3	2	
	28	日頃から子供の状況を保護者と伝 えあい、子どもの発達の状況や課 題について共通理解を持っている か	7			連絡帳や送迎時など保護者との 連絡、日頃の様子など共有して いる。
	29	保護者の対応力の向上を図る観点 から、保護者に対してペアレント トレーニングなどの支援を行って いるか	3	2	2	保護者への助言や対応方法につ いては職員が自信をもって対応で きるように努めていきたい。今 後は専門的な研修も検討してい る。

保護者への説明責任等	30	運営規定、支援の内容、利用者負担額などについて丁寧な説明を行っているか	7			管理者、責任者が契約時説明をしている。
	31	保護者からの子育ての悩みなどに対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか	7			随時行っているが今後は職員の対応力を上げるための研修も必要と考えている
	32	父母の会の活動を支援したり、保護者会などを開催するなどにより、保護者同士の連携を支援しているか	6	1		活動発表等を行う場への招待や親子レクリエーション等を行っています。
	33	子どもや保護者からの苦情について対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	7			苦情があった際は、すぐに管理者へ報告し、全職員で情報を精査し、管理者が対応することとなっている。
	34	定期的に会報などを発行し活動概要や行事予定、連絡体制などの情報を子供や保護者に対して発信しているか	7			毎月1回『あんなか通信』を発行し、各関係機関や保護者へ渡している。施設前の掲示も行っています。
	35	個人情報に十分注意しているか	7			職員との雇用契約時、個人情報の取り扱いについて誓約書を締結している。
	36	障害のある子どもや保護者との意思疎通や情報伝達のための配慮をしているか	6	1		常に情報を共有している。
	37	事業所の行事に地域住民を招待するなど地域に開かれた事業運営を図っているか	2	2	3	今年度はコロナの影響で招待はしていない。
非常時などの対応	38	緊急対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、職員や保護者に周知しているか	7			各マニュアルについてホームページ上で掲載する予定である。
	39	非常災害の発生に備え、定期的に避難救出、その他必要な訓練を行っているか	7			定期的に災害に関する訓練を行っている。
	40	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保するなど、適切な対応をしているか	7			毎年虐待防止の研修を行っている。
	41	どのような場合に止むを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分説明し、了解を得たうえで放課後デイサービス計画に記載しているか	5	2		今まで身体拘束が必要な利用者はいない。
	42	食物アレルギーのある子供について、医師の指示書に基づく対応がされているか	6	1		契約時にアレルギーについて保護者にアンケートを取っており、常に対応できるようにしている。
	43	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか	7			ヒヤリハット事例があった場合は、すぐに勤務職員で会議を行い、予防に心がけている。